



HOTEL GRANVIA  
OKAVAMA

## News Release

報道関係各位

2019年 4月 22日  
ホテルグランヴィア岡山

### ～環境に配慮した宿泊施設に認められました！～ 西日本初エコマーク「ホテル・旅館 Version2」 認定ホテル第1号に！

株式会社ホテルグランヴィア岡山（岡山市北区駅元町1-5、代表取締役社長：森本昌弘）は、4月19日（金）、公益財団法人日本環境協会が制定するエコマーク「ホテル・旅館 Version2」を宿泊施設では西日本で初めて取得しました。

エコマークとは、様々な製品やサービスの中で、「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負担が少なく、環境保全に役立つと認められた商品に付けられる日本で唯一、ISO（国際標準化機構）の国際規格に則り運営するタイプI環境ラベルです。このマークにより、消費者が環境を意識した商品選択をすることを目的としています。

この度取得したエコマーク「ホテル・旅館 Version2」は、公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局により、2019年3月1日に認定基準が制定されました。エコマークの中で、ホテル業の特色を考慮した認定制度となり、「お客様とのエコ活動」、「エコな備品・設備をつかう」、「エコな施設運営」など6つの基準が設定されています。

近年の訪日外国人の増加や東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、持続可能な開発目標（SDGs）や省エネ法などが制定され、環境への関心が高まっている中、環境配慮型ホテルとして、廃棄物の削減や省エネ、節水など一般的な取り組みに加えて、客室内のご案内などを通してお客様がご滞在中に環境意識を高めていただく環境推進活動にも努めてまいります。



エコマーク認定基準



エコマーク ロゴ

下記内容はホテルグランヴィア岡山の主なエコな取り組みとなります。

<エコな取り組み>

全般

- ・環境配慮の取り組み情報を施設内、ウェブサイトで発信
- ・環境に配慮した食材を提供（無農薬野菜）
- ・全客室の80%以上が禁煙室

省エネルギーの推進

- ・館内のLED照明への切り替え推進
- ・パブリック及びバックスペースの適正な温度管理
- ・設備の不具合によるロスを無くするため、点検を定期的を実施

省資源の推進

- ・連泊時のシーツ・タオル類の交換選択の推進
- ・客室の節水型シャワーヘッドへの切替え推進
- ・電子レジカードの導入やペーパーレス社内会議の推進

廃棄物の削減とリサイクルの推進

- ・客室備品にエコ製品を使用（ディスペンサーなど）
- ・使い終わった食用油を飼料などにリサイクル
- ・缶・びん等の分別排出の徹底によるリサイクル率向上

環境教育の推進・社会貢献

- ・外部講師による従業員向け環境研修の実施
- ・NGOが行う環境活動「エコキャップ運動」に参加
- ・環境省主催の「ライトダウンキャンペーン」に参加

**【本件に関する報道関係の皆様方の問い合わせ先】**

ホテルグランヴィア岡山

〒700-8515 岡山市北区駅元町1-5

<https://granvia-oka.co.jp>

tel (086)233-3498 fax (086)234-7098

営業部営業企画課

安原 i-yshr@granvia-oka.co.jp / 片井 a-katai@granvia-oka.co.jp

川上 k-kawakami@granvia-oka.co.jp / 金本 y-kanamoto@granvia-oka.co.jp